

# オダックス近畿 JAPAN 近畿 オダックス近畿主催 試走会参加案内

当日受付では参加申込書(参加誓約書)を提出の上、ブルベカードを受け取ってください。どうぞ実施要項を熟読の上でご参加ください。

【集団走行に注意】 集団走行にならないよう、ご協力をお願いいたします。

BRM520 近畿 200km 総社 タイムテーブル	
6:15~	受付(砂川公園管理事務所棟前)
6:30	ブリーフィング
7:00	装備チェック後スタート ※PC開設時間は下記( )内の時間です。
7:30	スタート地点クローズ
---	通過チェック(総社市・軽部神社)
---	通過チェック(矢掛町・矢掛本陣石井家住宅)
---	通過チェック(福山市・廉塾)
(9:16~12:08)	PC1(尾道市・ファミリーマート尾道向島)
---	通過チェック(福山市・シーパーク大浜入口)
---	通過チェック(福山市・阿伏兎観音)
(11:35~17:20)	PC2(浅口市・ローソン浅口寄島店)
(12:23~19:12)	PC3(倉敷市・セブンイレブン倉敷粒江店)
---	通過チェック(倉敷市・美観地区)
(12:53~20:30)	ゴール受付 総社市・鬼ノ城ビクターセンター 中庭

※PC及びフィニッシュの時間は、それぞれの開設時間です。



## ・現地までのアクセス・

- 輪行の場合 JR吉備線 服部駅 2km  
◇ JR吉備線/伯備線 総社駅 5.5km  
JR山陽本線 倉敷駅 13km
- 車の場合 岡山自動車道総社IC下車 4.6km  
山陽自動車道倉敷IC下車 9.4km

**スタート地点に無料駐車場があります。市街地から来て右側、第1駐車場から駐車して下さい。  
なおゴール地点からスタート地点へは3.2km下るだけです。**

本部携帯電話番号はブルベカードに記載

## ●受付・ブリーフィング・スタート

受付では参加申込書(参加誓約書)を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。

ブリーフィングでは、ローカルルールやコースを説明しますので、各自でキューシートやマップ、蛍光ペン、筆記用具等を**必ずご用意ください**。スタートは、スタッフがスタート時刻少し前から装備チェックとブルベカードにスタートサインをします。その後、任意でスタートしてください。スタート後、10人以上の集団にならないよう、また、横に並んで走らないようにしてください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないよう心がけてください。

## ●ルートマップ・ブルベカード・コントロールポイント(PC)

ルートマップ、キューシートはオダックス近畿のwebサイトから各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は基本的に行いません。念のため使い慣れた道路地図を用意の方が良いでしょう。ブルベカードにはコントロールポイント(PC)の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載してあり、それに各PCで到着時刻とサインをスタッフにしてもらいます。カードが濡れたりすると大変なので、マップケースや防水のカードケース等をご用意ください。

## ●装備・補給

装備は、実施要項に準じます。ヘルメット、ベル、反射ベスト等、ライト(2灯以上推奨)、尾灯(点灯可のもの、点滅のみは不可)は義務です。

集合場所1kmにローソンがあります(オンコース)。PCはコンビニに設置しています。

## ●チェック・リタイア・フィニッシュ

PC通過時にはレシートを取得して通過時間を記入してください。スタッフが常駐している場合は、スタッフのサインしてもらってください。

リタイアした場合、最寄りの鉄道を利用するなどして帰宅してください。主催者による回収は基本的に行いません。リタイアの場合は、本部携帯電話に必ず連絡を入れてください。

(リタイア理由、場所、時刻、リタイア後の行動)

ゴール受付は「鬼ノ城ビクターセンター中庭」。こちらでスタッフが待機していますので、取得したレシートとブルベカードを提出して下さい。

## ●荷物預かり

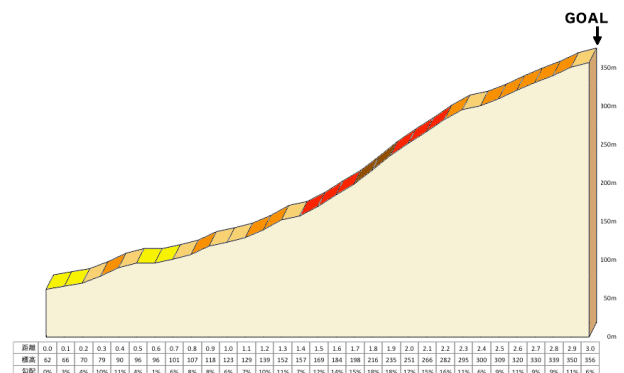
貴重品でないものに限り10Lザック程度の手荷物を一人一個、ゴールクローズの時間まで預かりゴール地点でお渡しします。それ以降の荷物の保証はありません。

# BRM520 ロードブック

- 1、車の渋滞を招くことにもなりますので、10人以上の集団にならないように、また、横に並んで走らないよう注意してください。また集団で走ると、事故の原因にも繋がります。特に注意してください！
- 2、キューシートは必須装備なので必ず持ってきてください。プリーフィングはキューシートをもとに行います。
- 3、エントリーしていないライダーと一緒に走る伴走は禁止されています。BRM は公道走行なのでエントリーしていない人に対して直接ペナルティを課すことは有りませんが、参加者は失格になる場合があります。またエントリーしていない伴走者は今後の BRM への参加をお断りすることがあります。
- 4、キューシート上で PC と書かれているポイントは**自分自身で通過時間をブルベカードに記録してください**。(スタッフが滞在している場合は)スタッフの前で時刻記入するか、レシートを取得してその時刻を記入して下さい。必ず通過時点で記入し、後からまとめて記録しようとししないでください。PC 通過時刻未記入のブルベカードをスタッフに提出すると、PC 未通過として失格宣告されることがあります。
- 5、写真撮影ポイントではデジカメ・スマホ・携帯等で写真を撮影してゴールで提示して下さい。電池切れ等で提示できない場合は失格ですので注意して下さい。
- 6、岡山県内では道路交差点手前に**★合図**という緑色のペイントが見られることがあります。これは通行車輛に右左折合図(ウィンカー)を出す様に促すものです。その様なことをしなければならぬほど岡山県内の自動車はウィンカー合図なしで右左折するものが多いので、交差点や店舗入り口に差し掛かった時右側に自動車 cameたら合図がなくとも曲がるかもしれないと用心しておくことをお勧めします。
- 7、道中、体調不良になった方は、決して無理をせずリタイヤする判断をしてください。
- 8、ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください。
- 13、神辺の通過チェック・廉塾を通過した後、大渡橋で芦田川を渡るとその先の土手沿いの県道 138 号線は自転車通行禁止になっている為、集落の里道を通る設定にしております。注意深く走行してとにかく JR 備後赤坂駅前を目指して下さい。
- 14、向島へは福本渡船で渡ります。渡船代 70 円は向島に渡ってから係員に支払います。できる人は釣り銭ない様に 70 円ちょうど用意していることでしょうか。なおコースから外れますが JR 尾道駅みどりの窓口でサイクルーズパスを入手すると渡船代が割引になります。
- 15、向島の歌港からもう一度渡船に乗ります。船が対岸にいたら棧橋から手を振って乗船アピールして下さい。渡船代 200 円は船内で支払います。できる人は(以下同文
- 16、田島・横島に入ると道路沿いに釣り人が多いので、釣り竿の挙動に注意しましょう。
- 17、阿伏兎観音へは駐車場(トイレあり)からもう少し先の遊歩道まで自転車で進めます。入口で拝観料 100 円納めて石段を上がり、靴を脱いで観音堂を拝観中の絵馬の写真を撮影して下さい。高所恐怖症の人には辛いかもしれません。
- 18、鞆の浦の町中は狭い上に自動車の通行と観光客の通行で賑わっていますので最徐行しましょう。
- 19、PC2 手前に中四国初となるラウンドアバウト(ロータリー)があります。標識に従って左から回りつつ進行します。
- 20、No.83 に従って Y 字を左に旧道を進むと「ドンドン」の後に「ヤットコ」という愉快的地名も登場します。
- 21、倉敷美観地区は自転車通行可能ですが、場合によっては降車して歩いた方がいいかもしれません。岡山県きつての観光地をお楽しみ下さい。
- 22、No.116 で JR 山陽本線線路をぐぐります。車道は進入禁止なので右側の歩行者通路を通行して下さい。
- 23、ゴール地点はスタート地点を通過して 3.2km 先の鬼ノ城入口です。トイレは常時使えますが水道は飲用ではありません。途中 18%強の急勾配が 100m 続く区間がありしかも途中にずれて 5cm ほど口を開けたグレーチングもあります。登りですがブルベ終わっての帰りの下りこそ特に注意が必要です(下図参照)。

## コース解説

- 10、25km 地点 R486 片側通行工事中、120km 地点(No.72)K22 交差点工事中につき係員誘導に従って通行して下さい。
- 11、最初の通過チェックの軽部神社では、自転車を降りて鳥居をめぐり本堂内の絵馬の写真を撮影して下さい。
- 12、通過チェック 1 矢掛本陣石井家住宅の写真を撮影して下さい。旧山陽道の古い本陣の町並みが見どころです。



以上

## 【装備に関する注意事項】

以前BRMの車検時に、前照灯（ライト）をいわゆる「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのもので車検を受けた方がありました。ご本人は「このライトで大丈夫。」とのことでしたが、スタッフ側としては、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足と考えます。

ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）の装備が義務付けられています。また、コースによっては、長いトンネル等もあり、BRM/AJ規定にもあるように、「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこで、オダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）を装備すること。  
※少なくとも10m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「車両本体（ハンドルバーやアタッチメントを含む）」に確実に固定されていること。  
※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを、夜間着用してください。（常時着用する事を推奨します。）
- 前照灯を2灯以上装備する事を強く推奨します。それ以外にも、ヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。

参加者のみなさんの安全面を考えた義務付けですので、ご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ規定（抜粋）

### 第6条 装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である（予備灯火は強く推奨される）。少なくとも一つの尾灯は（点滅モードではなく）常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。

灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下（雨天、霧等）でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない！ すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト（Sam Browne belt）、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。

本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。

ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km以上では前照灯2つ、ヘルメットに尾灯（点滅可）を装着すること。

(<http://www.audax-japan.org/BRM-part-regulation.html>)

## オダックス近畿BRM実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

### BRM参加資格について

○20歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

○自身の健康管理や、BRM参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると思われ見なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また、責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

○賠償付保険加入

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。BRM参加に当たっては、個人の責任として賠償付保険に加入することが必須事項です。

(事故時の連絡先) 各自の加入している保険の連絡先を必ず控えてきて下さい。

### オダックス近畿・BRM参加申込み方法

○スポーツエントリーでお申し込みください。

※BRM終了後に、次回の申込受付をする場合もあります。

※参加費(各BRMにより異なります。)

※AJ会員になるには、

<http://www.audax-japan.org/Org-join.html> を参照ください。  
参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。

### 使用自転車と義務付け装備

長距離ファストランに適した自転車で参加してください。

道路交通法の保安部品を含む下記5点を義務付けとします。

1. ベル	
2. 前照灯	400km 以上の距離では2灯以上(AJ規定)
3. 尾灯	赤色で常時点灯可のもの(点滅のみは不可) 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。 400km 以上はヘルメットへの尾灯(点滅可 AJ規定)装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	
5. 反射グッズ	反射ベストなどを装着のこと。前傾姿勢で後方から見える腰(臀部)への装着が理想的。

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

- BRMでは、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物(点滅式不可)」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、教台でグループ走行のとき(特に夜間の長時間)は、前の走者の点滅しているLEDライトをずっと見ながら走行していると(視線がちやうどその辺りに行く)、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのためBRMでは禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れてただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。
- ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でもOKとしています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でもOKとしています。

### その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行して下さい。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。

マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

### リタイヤ/失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でゴールに戻るか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いません。

### 禁止事項

○PC以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC以外でのサポート(食糧補給や、装備の受渡し等)は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めず。

※第三者の手助け---自転車店での修理、PC間におけるコンビニでの補給、救急活動など

○コース上のサポートカー等の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止 代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主催BRMへの参加をお断りします。

## 事前準備

- コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。
- コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。
- ロングライドのBRMでは天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようお願いいたします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

## キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承下さい。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

## イベントの中止

気象状況の悪化などにより中止にすることもあります。中止決定は当日の朝に行い、集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はしませんのでご了承下さい。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。中止になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承下さい。

## 当日の受付とスタート

- ブルベカードを配布します。  
スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようにお願いします。
- ブルベカード  
ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。

### ※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMで同じ書き方をしてください。

### PCではブルベカードに到着時間を記入して下さい。

スタッフが滞在している場合は、サインをしてもらってください。スタッフが滞在していない無人PCの場合は、**コンビニ等のレシート**を取得して、**次回以降の有人PC**でサインをもらって下さい。

## 【重要】スタッフのサイン以外はすべて参加者自身がブルベカードに記入します

フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。

ブルベカードを破損(雨や汗で濡らしたり)しないでください。

後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号はSRメダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要になることもあります。

## コントロール(Point de Controle)

- コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にゴールしても認定を受けられません。
- PCにはスタッフがいる有人PCとコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。  
レシートチェック・・・無人PCでは、PCに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とし、その時間を**参加者本人がブルベカードに記入して下さい**。次回以降の有人PCでブルベカードとレシートを照合してスタッフにサインしてもらって下さい。  
有人PCまたはゴールの際は通過時間をブルベカードに記入して、スタッフにブルベカードへサインしてもらってください。
- PCにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。
- PCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にゴールしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意下さい。
- PCでのスタッフからの補給はありません。

## メダル(注:今回のBAK1024はありません)

- BRMを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。
- 希望者はゴールしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代(1,000円)を払ってください。
- メダルは後日ブルベカードと一緒に郵送します。
- BRM200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。
- SR(シューペルランドヌール)メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

## キューシート(ルートシート)

- ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。  
コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。
- キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。
- 1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。
- BRM当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

## 問い合わせ先: オダックス近畿事務局

〒599-0301 大阪府泉南郡岬町淡輪3764-10 岡田方

Web・<http://audax-kinki.com>

e-mail・[info@audax-kinki.com](mailto:info@audax-kinki.com)